

令和5年度第1回愛媛県保健医療対策協議会医師確保部会 会議結果

【日時】令和5年11月30日〔書面開催〕

【出席者（書面回答のあった委員）】13名

【審議事項】

議事

第2期愛媛県医師確保計画及び外来医療計画の概要について

計画の概要に関する意見照会の結果、別紙のとおりご意見をいただいた。

愛媛県保健福祉部  
社会福祉医療局医療対策課  
TEL：089-912-2449  
FAX：089-921-8004

## 令和5年度第1回保健医療対策協議会医師確保部会 意見に対する回答

区分	No.	意見（要旨）	回答（対応方針）
医師確保計画に関する意見	1	特に計画に反対するものではなく、対応としては適切と考えるが、新居浜・西条、八幡浜・大洲、宇和島圏域では医師数が減少しており、今後もなお、厳しい状況になると思われる。	いただいたご意見を踏まえ、県内の医師不足地域の医療機関への奨学金貸与医師の配置や、プラチナドクターバンク等各種施策を通じて、医師確保及び偏在是正に取り組んでまいります。
	2	優秀な地域枠医師（学生）を確保するための対策として、県内の高校等に向けた広報を拡充していただきたい。	いただいたご意見を踏まえ、関係機関との連携のもと、将来の本県の地域医療を担う優秀な人材の確保に向けた広報等に取り組んでまいります。
	3	県内の専攻医確保対策として、県内臨床研修医を対象に地域医療支援センター等が実施している「専門医ナビ」を継続していただきたい。	いただいたご意見を踏まえ、関係機関との連携のもと、引き続き、本県の医療を支える専攻医の確保対策に取り組んでまいります。
	4	国において設定している医学部入学定員の臨時増員枠が廃止された場合も、愛媛大学等と連携のうえ、地域枠の定員を維持していただきたい。	愛媛大学等関係機関と連携しながら、必要な地域枠定員の確保に向けて取り組んでまいります。
外来医療計画に関する意見	1	資料3-1 診療所医師の高齢化とありますが、入院患者を若手が診て、外来患者を高齢医師がみるというのはむしろ自然の流れというか、いいことではないかと思えます。	診療所医師の高齢化については、外来医療に係る医療提供体制の確保のため、入院医療や在宅医療等と切れ目なく提供されるよう、医療機関相互・地域の医療関係者間の連携の結果であれば問題ないと考えております。 病院を含めた県内の医師の平均年齢は上がっており、若手医師の養成・確保は本県の課題であるため、外来医療提供体制の確保ができなくならないよう、引き続き診療所医師の動向を注視してまいります。